

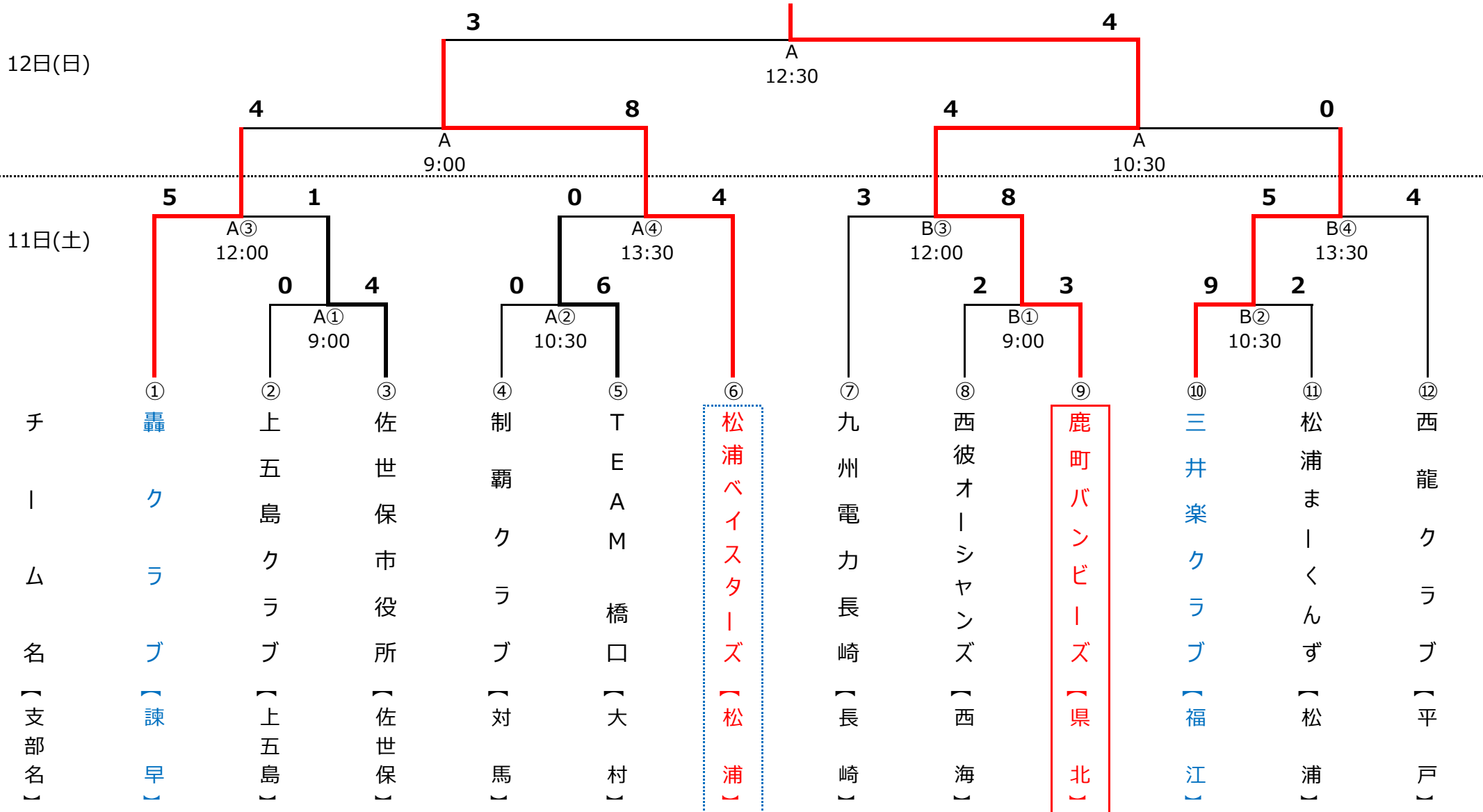
# 高松宮賜杯 第63回全日本軟式野球大会（1部）長崎県大会

会期： 令和元年5月11日(土)～12日(日)

会場： A=青のまち松浦スタジアム B=平戸市赤坂野球場

九州ブロック大会 7月27日(土) 熊本県

優勝 = 鹿町バンビーズ (大会初優勝)



開始 08 : 58 終了 10 : 29 所要 1 時間 31 分

【一回戦】 A①	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
上五島クラブ	0	0	0	0	0	0				0
佐世保市役所	1	0	2	1	0	0x				4

【審判】崎尾、中野、平田、香椎

六回時間切れ

開始 08 : 57 終了 10 : 28 所要 1 時間 31 分

【一回戦】 B①	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
西彼オーシャンズ	0	2	0	0	0	0	0			2
鹿町バンビーズ	1	1	0	0	1	0	X			3

【審判】正木、田中、山下、前田

開始 10 : 42 終了 12 : 12 所要 1 時間 30 分

【一回戦】 A②	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
制覇クラブ	0	0	0	0	0	0	0			0
TEAM橋口	2	0	0	0	0	4	X			6

【審判】長谷川、泉頭、藤山、井戸

開始 10 : 44 終了 12 : 09 所要 1 時間 25 分

【一回戦】 B①	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
松浦まーくんず	1	1	0	0	0					2
三井楽クラブ	0	5	0	1	3x					9

【審判】中倉、山辺、北島、山崎

五回コールドゲーム

開始 12 : 49 終了 14 : 12 所要 1 時間 43 分

【二回戦】 A③	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
轟クラブ	2	0	0	2	0	0	1			5
佐世保市役所	0	0	0	0	0	0	1			1

【審判】長谷川、中野、崎尾、香椎

開始 12 : 44 終了 14 : 02 所要 1 時間 34 分

【二回戦】 B③	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
九州電力長崎	2	0	0	0	0	1				3
鹿町バンビーズ	0	0	3	5	0	X				8

【審判】山下、川淵、正木、田中

六回時間切れ

開始 14 : 26 終了 16 : 04 所要 1 時間 37 分

【二回戦】 A④	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
松浦ベイスターズ	2	2	0	0	0	0	0			4
TEAM橋口	0	0	0	0	0	0	0			0

【審判】藤山、泉頭、井戸、金居

開始 14 : 14 終了 16 : 24 所要 2 時間 10 分

【二回戦】 B④	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
西龍クラブ	0	1	0	1	0	1	0	0	1	4
三井楽クラブ	1	0	0	0	0	2	0	0	2x	5

【審判】山崎、北島、山辺、中倉

六回時間切れ。七回よりタイブレーク戦。

開始 08 : 58 終了 11 : 08 所要 2 時間 10 分

【準決勝】	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
松浦ベイスターズ	0	1	0	0	0	0	0	0	7	8
轟クラブ	0	1	0	0	0	0	0	0	3	4

【三】福田、池田 【二】福田、山下、川原 延長八、九回はタイブレーク戦

**【松浦ベイスターズ】** 二回の松浦は先頭福田が右二塁打し続く敵失で先取点。その後の一死三塁は後続が無く、三回以降も5安打2四球走者を出すも無得点。対する轟も二回に先頭四球からの二死三塁に山下が左中間に同点の二塁打。その後、三回と五回に二死ながら得点圏内に走者を置いたが、一打が出ず、延長八回は無死一二塁制のタイ・ブレーク戦。双方無得点の九回に松浦はバントで二三塁とし菊屋の二ゴロ(野選)で三走が還り、死球などで走者を貯め、宮田の2点打に福田、池田の連続三塁打などで大量の7得点。その裏の轟は、四球の二死満塁から内野ゴロと川原の2点二塁打で3点を返しただけに終わった。

【審判】 荒木、益本、金福、井戸

**【轟クラブ】**

- ⑧ 谷端 駿介
- ⑥ 林田 薫
- ⑤ 竹野 将
- ③ 山口 純一
- ④ 野副 龍太
- ② 川原 大輝
- ① 山下 太一
- ⑦ 西村 卓也
- ⑨ 木下 健志

開始 11 : 22 終了 12 : 57 所要 1 時間 35 分

【準決勝】	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
鹿町バンビーズ	0	1	0	2	0	0	1			4
三井楽クラブ	0	0	0	0	0	0	0			0

**【鹿町バンビーズ】** 鹿町が敵失に乗じて着実加点し、守っては2投手が継投で三井楽を完封した。

- ② 山口 愛彦
- ⑧ 松田 一徳
- ⑤ 田中 龍誠
- ⑨ 堂園 真一
- ⑦① 田中 栄聖
- ⑥ 林 健司
- ③ 荒木 泰大
- ④ 西田 直登
- ① 新立 朋哉
- 7 北島 敦郎

二回の鹿町は先頭死球からの二死二塁に荒木の外飛失により堂園が還り先取点。三回にも死球と敵失で二死二三塁の好機を得たが、ここは無得点。四回には二死後に死球と西田の初安打と四球の満塁に内野ゴロ悪送球で二者が還った。五回に代わった神村に対しても六回の二死二三塁を逸した後の七回は先頭松田と田中龍の連安打と内野ゴロで進塁した一死二三塁に、田中英の三ゴロ送球の間に還り4点目を挙げた。三井楽は六回まで投げた鹿町の新立に対して2安打3四球2敵失走者を出したが後続無し。

【審判】 長谷川、中野(豊)、平田、荒木

**【三井楽クラブ】**

- ⑥① 神村 隼人
- ② 山下 良介
- ⑧ 山下 正孝
- ⑤⑥ 山中真希人
- ⑦③ 倉吉 大介
- ⑨ 吉川 久徳
- ③④ 藤原 勝栄
- ④⑤ 藤原 航
- ① 樽角 浩輔
- 7 浦上 武士

開始 13 : 35 終了 15 : 16 所要 1 時間 41 分

【決勝】	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
松浦ベイスターズ	0	0	2	1	0	0	0			3
鹿町バンビーズ	0	1	0	0	1	1	1x			4

◆両チームの協議により七回戦

松浦ベイスターズ	一	二	三	四	五	六	七
⑥ 荒木 悠史	三飛	...	左安	...	一飛	...	...
⑤ 富野 脩太	三振	...	投ゴ	...	四球	...	...
⑧① 福田 準也	左飛	...	...	三飛	遊併	...	...
①③ 森 強	...	三ゴ	...	三振	...	二飛	...
⑦ 宮田慎太郎	...	三振	...	二失	...	一ゴ	...
⑨⑧ 池田 一哉	...	捕飛	...	左安	...	投ゴ	...
② 森田 将	...	...	四球	四球	...	...	二ゴ
③⑧ 金子 秀人	...	...	遊ゴ	死球	...	...	遊ゴ
9 菊屋 利章	...	...	...	...	...	...	...
④ 廣嶋 優介	...	...	中安	投飛	...	...	一ゴ

どちらが勝っても大会初優勝。先手を取ったのは二回の鹿町。二死二塁に山口が左中間に適時打。2点差を追う五回は一死二三塁に田中龍の左犠飛で迫り、六回には代わった福田から吉浦、荒木、山口の3連打で同点にすると、最終七回裏は2四球に盗塁を絡めた二三塁に暴投を得てサヨナラ勝ちした。

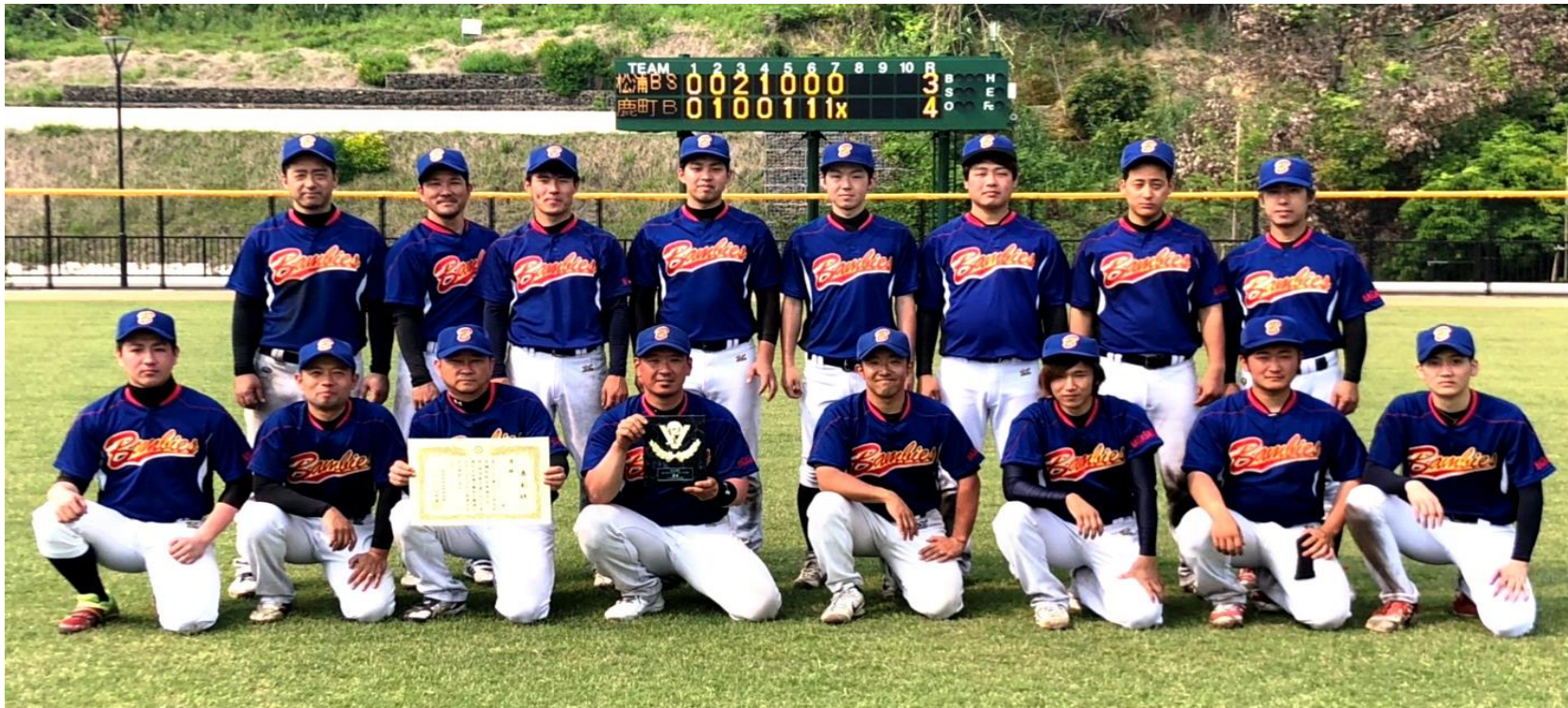
松浦は三回一死二三塁に荒木が三遊間を抜き二者を還す逆転打。四回にも二死後から敵失と池田の安打に四球の満塁に死球押し出しで2点差を付けたが終盤は防戦一方の試合展開となった。

【審判】 辻田、井戸、金福、平田

鹿町バンビーズは大会初優勝だが、他大会では二度の優勝がある。平成5年の県民体育大会は第二日が雨天中止で4チーム優勝。平成9年の西日本1部でも第二日が雨天。ベスト4による抽選で勝って、奈良県では1勝を挙げている。

鹿町バンビーズ	一	二	三	四	五	六	七
⑧ 新立 朋哉	三ゴ	...	左飛	...	三安	...	三ゴ
⑤ 田中 龍誠	三ゴ	...	三ゴ	...	左犠	...	四球
⑥ 林 健司	左直	...	三振	...	投ゴ	...	...
⑨③ 堂園 真一	...	三ゴ	...	三ゴ	...	一ゴ	...
③① 吉浦 竜馬	...	四球	...	四球	...	右安	...
④ 荒木 泰大	...	投ゴ	...	投ゴ	...	中安	...
② 山口 愛彦	...	中安	...	二併	...	左安	...
⑦ 松田 一徳	...	遊安	...	...	左飛	三振	...
①⑨ 田中 栄聖	...	一飛	...	...	四球	...	四球





背番	位置	氏名	年齢
30	内野手	川尻 秀樹	45
10	捕手	吉浦 司	35
1	投手	田中 栄聖	19
3	外野手	林 雄偉	18
5	外野手	林 健司	20
6	捕手	田中 龍誠	19
7	内野手	北島 敦郎	35
9	外野手	松田 一徳	36
11	投手	濱田 剛	46
12	外野手	中島 神	20
13	内野手	西村 友翔	18
14	投手	吉浦 竜馬	20
17	内野手	西田 直登	21
18	内野手	堂園 真一	25
20	外野手	新立 知弥	20
21	投手	新立 朋哉	21
24	内野手	山口 愛彦	21
26	内野手	岡本 大樹	29
27	外野手	竹藤 勝樹	42
44	投手	荒木 泰大	42

大会初優勝の『鹿町バンビーズ（県北）』

